

白杵市 施策評価シート

(令和6年度)

評価 担当課	産業観光課
課名	

コード	IV-9-15	施策名	観光資源の磨き上げと創出
まちづくりの 目標	魅力ある資源を市民が創り活かし、人が集まりにぎわうまち(産業・観光)		施策の方針 「おもてなしの心」を磨き、魅力的な観光資源で交流を広げる
5年後の めざす姿	貴重な歴史資源・自然資源と、それを守り育ててきた先人の遺産を継承するとともに、観光及び文化遺産を磨いて「白杵」を国内外の多くの人に認識してもらいます。 白杵で暮らす人、働く人と白杵を訪れる人が多様な交流を深め、白杵の旬な食材や地域資源を求めて訪れる人が滞在できるまちをめざします。 「白杵」に想いを寄せてくれている市外の方々とこれまで以上に縁を深め、国内外に関わらず、訪れる人や遠方から暮らす人に白杵を第2の故郷と思ってもらえる観光形成を図ります。		
施策の課題	本市の観光客数は、コロナ後、回復傾向にあります。また、旅行形態もコロナ前のような団体観光から、個人の旅行が主流となっており、ニーズに合った観光コンテンツの構築が必要です。国宝白杵石仏や白杵ふぐ、コネスコ食文化創造都市白杵など本市の地域資源の認知度を高めるため、国内外にSNSなどデジタル技術を活用した情報発信が必要です。		

< 施策の進捗を測るものさし(指標) ~ 第2次白杵市総合計画 後期基本計画 >

新規 指標	指標名	指標の説明	指標数値の推移							
			単位	R1	R2	R3	R4	R5	R6	
	国宝白杵石仏年間観覧者数	石仏事務所窓口調べ	目標	人	123,100	129,300	135,800	142,600	142,600	
			実績		113,736	43,062	47,375	62,719	66,141	66,176
			達成率	%		35.0%	36.6%	46.2%	46.4%	46.4%
	国宝白杵石仏を訪れる外国人年間観光客数	国宝白杵石仏年間観覧者数のうち外国人の観光客数	目標	人	5,660	6,220	6,840	7,520	8,270	
			実績		4,211	115	19	1,130	5,019	5,493
			達成率	%		2.0%	0.3%	16.5%	66.7%	66.4%
	観光ガイドが案内した観光客数	各ガイドの実績報告	目標	人	11,000	11,000	11,000	11,000	11,000	
			実績		7,430	599	3,227	4,321	2,615	2,616
			達成率	%		5.4%	29.3%	39.3%	23.8%	23.8%
	フリーWi-Fiアクセスポイント設置数	市が整備したフリーWi-Fiアクセスポイントの設置数	目標	箇所	10	12	13	14	14	
			実績		9	12	12	12	12	
			達成率	%		120.0%	100.0%	92.3%	85.7%	85.7%
	市内に宿泊した観光客延べ数(グリーンツーリズムを含む)	宿泊者数	目標	人	58,800	59,200	59,600	60,000	60,400	
			実績		59,368	42,310	37,152	38,504	44,573	47,277
			達成率	%		72.0%	62.8%	64.6%	74.3%	78.3%
			目標							
			実績							
			達成率	%						
			目標							
			実績							
			達成率	%						
指標の 進捗状況	やや遅延	指標の分析	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍の期間中、白杵石仏を訪れる観覧者数は大幅に減少しましたが、現在は徐々に回復傾向にあります。 ・外国人観光客については、円安の影響や各国の渡航制限緩和等もあり日本を訪れる観光客が多く、その影響もあって白杵石仏を訪れる数も増加傾向にあります。特にアジア圏からの観光客が目立ちますが、欧米からの来訪者も増えつつあります。 ・観光ガイドの高齢化などの人材不足により、ガイドが案内した観光客数は減少していますが、一方で音声ガイドの利用者は増加傾向にあります。 							

< 市民意識調査結果 R6実施結果 >

領域名	必要度	満足度	
検討領域	2.51	1.95	
過去の調査結果(領域)	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	検討領域	検討領域	検討領域
向上領域: 今後も現状のサービス水準の維持向上が望まれる領域 強化領域: 満足度を高めるよう事業の強化が望まれる領域 見直し領域: サービス水準が適正となっているか、見直しが必要な領域 検討領域: 施策や事業のあり方や内容の検討が必要な領域			浸透度 82.66%

<施策を構成する主な事務事業一覧表>

事務事業名	事業内容	担当課	事業費(単位:千円) ※人件費含まない		評価シート作成の有無	課長評価			重点事項
			R5年度実績	R6年度実績		進捗状況	今後の方針	施策への貢献度	
1	観光推進団体補助事業	産業観光課	31,132	31,389	有	概ね順調	向上	中	○
2	国宝白杵石仏運営管理	産業観光課	39,787	42,563	無	-	-	-	
3	うすきツーリズム活性化協議会補助金	市民生活推進課	-	-	無	-	-	-	
4	観光資源利活用の推進	産業観光課	224	213	無	-	-	-	
5									
6									
7									
8									
9									
10									
合計			71,143	74,165	※事務事業評価シートは対象となる要件を満たした事業のみ作成しています。				

施策の評価 (今後の施策の方向性)

- 評価の選択肢 ○ 向上 … 現状の通り維持向上する ○ 強化… 現状より強化を図る
 ○ 見直し … 現状を見直し適正化を図る ○ 検討… 現状の抜本的な検討を行う

<担当課評価>…評価者 担当所属長

担当課評価	評価の理由と次年度以降の取組
強化	本市が有するユネスコの食文化創造都市というブランドなど特徴的な観光資源を活かした観光体験コンテンツの商品造成・支援を促進させるとともに、県や他市、ツーリズムおおいた、関係団体と連携し誘客を促進します。また、白杵石仏の国宝指定30周年を契機に、市報やSNS、各種メディアを通じて白杵の歴史や文化の魅力を広く発信し、交流人口の拡大と地域経済の活性化を図ります。更に、コロナ禍後の観光スタイルの変化に伴い、デジタル技術の活用、サステナブルツーリズムや広域周遊観光への対応を推進します。